

Loc.16 (L1 terrace)



Loc.17 (L2 terrace)



Loc.18 (M2 terrace)



Loc.19 (M1 terrace)



E-W



Hd2 面の段丘構成層と被覆層 (Fig. 2-2, Loc. 14). スケールは 1m. 段丘構成層が断層活動により東へ向かって急傾斜している.



Hd2 面の段丘構成層と被覆層 (Fig. 2-2, Loc. 15). スケールは 1m.

付録 II -3. 伊勢湾西岸地域における露頭写真



Hu2 面の段丘構成層と被覆層 (Fig. 2-2, Loc. 20). スケールは 1m.



Md1 面の段丘構成層と層面すべり断層 (Fig. 2-2, Loc. 15 の東). 東海層群の層理面に沿って、東上がりの断層が見られる。



Md1 面の段丘構成層と東海層群 (Fig. 2-2, Loc. 16 の東).



Md2 面の段丘構成層と東海層群 (Fig. 2-2, Loc. 8 の東).



L2 面の段丘構成層 (Fig. 2-2, Loc. 11 の西).



饗庭野 I 面の段丘構成層 (Fig. 3-2, Loc. 9 の南). 露頭の高さは, 約 20 m.



H2 面の段丘構成層 (Fig. 3-3, Loc. 10).

付録 II -4. 近江盆地における露頭写真



H3 面の段丘構成層 (Fig. 3-4, 竜王付近). 露頭の高さは, 約 5 m.



M2 面の段丘構成層 (Fig. 3-4, Loc. 18). スケールは 1 m.